

平成24年行政事業レビューシート (復興庁、農林水産省)

事業名	放射性物質影響調査推進事業		担当部局	復興庁参事官(予算会計担当) 水産庁増殖推進部漁場資源課		作成責任者	復興庁参事官 尾関良夫 水産庁漁場資源課長 長谷 成人	
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度～平成28年度		担当課室					
会計区分	東日本大震災復興特別会計		施策名	⑮水産資源の回復				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	東日本大震災からの復興の基本方針				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	福島第1原子力発電所の事故による放射性物質の海洋への流出により、暫定基準値を超える放射性物質が一部の水産物で検出され、生産者をはじめ、国民の水産物への不安が増大している。水産物の放射性物質が暫定規制値を超過した場合、原子力災害対策本部が行う出荷制限・摂取制限の指示の対象になるが、回遊性魚種等の大臣管理漁業については、農林水産大臣に対して指示が発出されることになる。このため、水産庁が中心になり、大臣管理漁業の対象となる回遊性魚種等について放射性物質影響調査を実施し、確実に安全性を確保しなければならない。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	原発事故周辺海域において、回遊性魚種等の大臣管理漁業で漁獲される種について放射性物質調査を実施。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		繰越し等	-	-	-	-	-	-
		計	-	-	-	286	446	
		執行額	-	-	-	-	-	-
	執行率 (%)	-	-	-	-	-	-	-
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績①	単位	21年度	22年度	23年度	目標値(各年度)
	水産物に含まれる放射性物資について調査する。(6,000検体)			検体数	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績(当初見込み)	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	調査検体数			種	-	-	-	-
								() () ()
単位当たりコスト			算出根拠					
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	水産物放射性物質調査費	283,407	443,615	*検体数を6,336検体から、平成24年度実績に合わせて12,000検体に増加させるとともに、それに伴う諸経費を増額させたため。 *検討委員会を1回増加させ、年間4回開催することとしたため。				
	検討委員会等	1,965	2,433					
	報告書作成費	407	407					
	計	285,779	446,455					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果			
現状通り	「過去の事業仕分け結果や横断的な見直し基準」、「執行面の課題」、「事業の成果目標」に係る点検を行ったが、現時点において問題は無い。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	引き続き予算の更なる効率化に努める。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	24新0057

農林水産省
286百万円



【総合評価入札】

A. 民間団体
286百万円

- ① 検討会開催
- ② 計画策定
- ③ 検体購入
- ④ 調査船等サンプリング
- ⑤ 前処理

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)